

四・国

愛媛県

kasai kan (株)

継ぎ目ゼロの光のラインを表現できる あらたなLED照明「ゼロシーム」

宇和島市のkasai kan(株)が開発した発光ダイオード(LED)照明器具がジワジワと普及している。継ぎ目のない均一な明るさが特徴の「ZEROSEAM」(ゼロシーム)がそれだ。LEDチップが蛍光管で覆われている従来の形状だとソケット部分に光の継ぎ目が生じてしまうが、ゼロシームはLEDチップをむき出しのまま8個(140ミリの長さ)・16個(280ミリの長さ)・24個(420ミリの長さ)のモジュールとして連続配列することができ、140ミリの倍数の長さで自在に継ぎ目ゼロの光のラインをつくることのできるのが特徴だ。



西江寺本堂(宇和島市)。天井画の周囲に額縁のようにゼロシーム「ジバングールド」を敷設

同社は2005年、長らく液化石油ガス(LPG)の卸・小売業を本業としてきた葛西産業(株)の今西敬信社長が立ち上げた社業10年の企業だ。「人口減少などを背景とした本業の不振を受けて、なんとしても新事業を創出しなければならなかった」と今西社長は話す。

最初の本業の延長線上で、配管プレカット加工専用のCADシステムやプロパンガスの保安システムなどを開発、各業界のニーズを掘り起こそうと試みたが思うよう

太鼓判押します!!



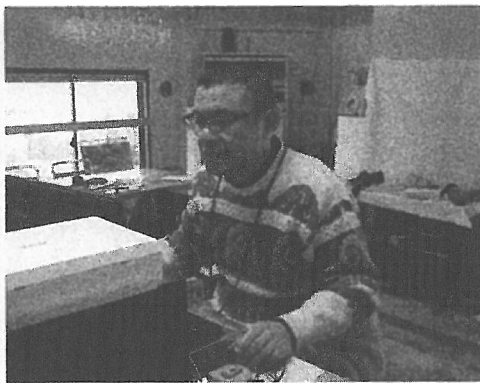
公益財団法人 えひめ
産業振興財団
プロジェクトマネージャー
山口誠さん

今西社長は何事にも熱く信念を貫く方です。LPG販売業、CADソフト開発、LED機器開発(ゼロシーム)とご自分の思いを次々と実現してこられました。その間には大変なご苦労をされたとお聞きしておりますが、常に前向きでお元気の今西社長は愛媛県の誇りです。

社長の自社採点

企画開発	☆☆☆
営業力	☆☆
成長力	☆☆
収益力	☆☆☆☆
地域貢献力	☆☆☆
人材力	☆☆
専門性	☆☆☆☆
リサーチ力	☆☆
計画性	☆☆
リスク管理	☆☆

■会社概要
本社・愛媛県宇和島市和豊元町4-2-12
資本金300万円
従業員3名
年/従業員3名/資本金300万円



「LEDの可能性を生かし、顧客ニーズに応じた丁寧なオーダーメイド照明を心掛けたい」と今西社長

月にゼロシームが完成した。受注製作第1号の納入先は、閻魔大王図を年に一度開帳する「えんま祭り」で有名な地元・宇和島の西江禅寺。本堂の縦6畳×横10畳の龍の天井画の周囲を囲む金縁の照明を製作した。「3種類の長さのモジュールの組み合わせによって、顧客の要望どおりの仕様で連続性のある光源が実現できた」という。これを機に7物件の納入をはたした。15年度に入ってから、飲食店や銀行のATMコーナーなどへの納入が数件決まっている。

順調なスタートを切ったゼロシームについて、今西社長は「量産を基本とする大手企業にはマネのできない、照明の使用環境・用途に合わせて丁寧なオーダーメイド」を大事にしたからではないかと分析する。「ゼロシームならば直線でも曲線でも表現可能だし、周囲を均一に照らすだけでなく部分的に明るさを調整することもできる。LEDの可能性を生かした個性的な演出を提案していきたい」と。現在はショッピングセンターやホテル、オフィスビルといった大型施設などに売り込みをかけているという。本格的に普及に向けて同社の未来は明るい。



社長のひとこと
QRコード対応のウェブサイト
確認してください